お知らせ

2026 年 10 月 21 日

PRESS RELEASE

宮城大学 MIYAGI UNIVERSITY

報道機関 各位
（教育・文化　担当）

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局
企画・入試課 企画・広報グループ（担当：小野寺）
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746

10/28 学生対象のビジネスアイデアコンテスト「でるコン 2026」最終審査を開催します



宮城大学では、地域社会の発展と社会イノベーションにとって重要な 3 つの領域（事業構想学、食産業学、看護学）での社会的な課題と密接に関係した研究や社会との共創、そしてこれらの実学に基づき、変革する社会を生き抜き、次代を拓く人材を育成しています。社会が大きく変革する今、学生には大きなチャンスと可能性が待っています。「もっとこうだったらいいな」「こんなのがあったらいいのに」という思いを実現するアイデアを第 3 回 MYU アイデアコンテスト「でるコン 2026」で募集しました。「でるコン」という名称には、内から外に出る、姿を見せる又は見える形になる、出発する、一定限度を超える、出る杭になるなど、様々な意味が「でる」に込められています。学生からは、日頃感じている困り事の解決や生活をより豊かに、そして幸せにするモノやサービスなど、自由なアイデアが 11 件提案され、その中から一次審査を通過した宮城大学の 7 組に加え、本学と連携協定を締結している県立広島大学からの 1 組を迎え、計 8 組による最終審査（プレゼンテーション）を、10 月 28 日（水）14：30 から宮城大学大和キャンパス講堂で行います。学生たちの自由な発想から、未来の社会を変える新たなアイデアが生まれるかもしれません。ぜひご期待ください。

本リリースに関するお問い合わせ先
宮城大学事務局学生支援課 佐藤・藤田／電話：022-377-8314、メール：gakusei@myu.ac.jp

お知らせ

2026 年 10 月 21 日

PRESS RELEASE

宮城大学 MIYAGI UNIVERSITY

開催概要

日　　時	**2026 年 10 月 28 日（水）14：30 ～ 16：45（報道受付 14 時～可能です）**
会　　場	**宮城大学大和キャンパス本部棟 1 階講堂（981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1）**
内　　容	**11 組の応募の中から一次審査を通過した宮城大学の 7 組と県立広島大学からの 1 組を加えた計 8 組がパワーポイント等を用いたプレゼンテーション（発表 5 分以内、質疑 5 分以内を想定）を行います。** **ごりっと賞（1 点）：事業化を目指す総合的完成度を評価／活動費 30 万円** **ふわっと賞（1 点）：事業化までは至らないが、構想を形にしてみるアイデアを評価／活動費 10 万円** **奨励賞（3 点以上）：アイデアや事業計画、プレゼンテーションなど、キラリとひかるポイントを評価** **総額 25 万円を適宜配分** **※これら活動費は、高度な実学により次代のリーダーを育成することを目的とした「宮城大学ネクストリーダーズ基金」を活用しています。** **※県立広島大学は賞の対象としますが、活動費の支給はありません。**
審 査 員	**宮城大学 学長 佐々木啓一** **有限会社マイティー千葉重 代表取締役 千葉大貴氏** **株式会社藤崎マーケティング統括部兼コンテンツデザイン担当長 千葉伸也氏** **宮城県経済商工観光部中小企業支援室長 板垣博行氏**
主　　催	**宮城大学**

宮城大学ネクストリーダーズ基金とは

「宮城大学ネクストリーダーズ基金」は、本学とつながりのある個人・企業・団体の皆様からのご寄附を元に、公立大学の基準や制約に捉われない、大学独自の創意工夫を発揮した大胆な教育研究活動や学生の挑戦的な学修・研究活動などを新たに開拓し、学生の意欲を引き出しながら、これらの取り組みを積極的に展開しています。

宮城大学について

1997 年に宮城県立宮城大学として開学、2009 年に法人化し、学群・研究科合わせて約 1900 人の学生が在学しています。「高度な実学に基づき、豊かな人間性、高度な専門性及び確かな実践力を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材を育成するとともに、学術・文化の向上と豊かで活力のある地域社会の形成に寄与する」を大学の理念としており、地域社会の発展と社会イノベーションにとって重要な 3 つの専門領域、地域でのヒューマンケアに関わる看護学群、事業や地域社会、もの・ことをデザインし構築する事業構想学群、食材の生産から加工・供給に至る食システム全体を考えて食の未来を開拓する食産業学群を擁しています。



